

公益社団法人日本セラミックス協会

2015年 年会 研究発表・申込要領

会期：2015年3月18日（水）～20日（金）

会場：岡山大学（津島キャンパス）〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

目次

【お知らせ】	1089
【日程】	1089
【重要な日時】	1090
【参加登録】	
▼参加手順	1091
▼参加登録費（予稿集（DVD）付）	1091
▼参加登録 注意事項	1092
▼電子化移行に伴うサービス（2015年 年会）	1092
【研究発表申込手順】	1093
【申込資格】	1093
【研究発表申込・予稿提出 方法】	1093
【申込の注意点】	1094
【言語の制限】	1094
【発表形式・発表時間】	1094
【連続発表】	1094
【トピックス研究発表（プレス発表）】	1094
【年会発表セッション】	1095
【予稿原稿作成要領】	1096-1098
【口頭発表要領】	1099
【ポスター発表要領】	1100
【日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞】	1100
【「国家プロジェクトセッション」募集要項】	1100
【産官学ミキシングセッション ～3次元造形技術のセラミックスへの展開～】	1101
【基礎セミナーのご案内】 -セラミックスの評価方法の基礎（何が分かるのか、どのように活用するのか）-	1102
【サテライトプログラムの募集】	1103
男女共同参画企画	1103
教育セッション	1104
写真賞募集要項	1105-1106

【お知らせ】

◆予稿集 (DVD) を事前送付いたします。

事前参加登録をし、入金確認が取れた方を対象として、予稿集 (DVD) ・領収書・参加票 (名札) を
2015年3月6日 (金) に発送いたします。締切日までに入金のない場合は**事前送付対象外**となります。
 なお、引き続き当日参加登録も実施いたします。

◆予稿集の発行日

2015年 年会予稿集の発行日は2015年3月6日 (金) となります。特許申請を計画中の方はご注意ください。

◆研究発表申込と予稿原稿提出を同時に受け付けます。締切後は一切の例外なく受付できません。

申込受付期間 2014年12月1日 (月) 14:00 ~ 2015年1月15日 (木) 14:00

◆託児所について

2015年 年会の託児所は無料です。通常は、500円 (税込) /時間 (ただし、1日1,500円をご負担頂く上限) と
 しておりますが、2015年 年会では岡山市の助成により無料となります。希望される方は、ホームページに掲載
 している利用要項・申込書に必要事項を記入し2015年2月27日 (金) までにE-Mail : nenkai2015@cersj.org へ
 お送りください。お申込みがなかった場合、託児所は設置されません。ご了承ください。

◆2015年 年会も「産官学ミキシングセッション」の募集をいたします。

今年は『3次元造形技術』にフォーカスします。詳細は1101ページをご覧ください。

◆会期中のLANサービスについて 利用希望者は事前申込が必要です

事前申込：岡山大学情報サービス (岡大ID) を利用します。ID取得のため、2015年1月30日 (金) までに
 ホームページに掲載している申請書に必要事項を記入し、E-mail: lan2015@cersj.org 宛にお送りください。
 会期中、総合受付にてIDとパスワードをお渡しいたします。

当日申込：岡山県公衆無線LANスポット「おかやまモバイルSPOT」をご利用ください。

【日程】 (予定)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
会期1日目 3月18日(水)	基礎セミナー			昼食	一般講演	ポスター発表		企業説明会				
	サテライトプログラム					奇数番号 コアタイム	偶数番号 コアタイム					
会期2日目 3月19日(木)	一般講演			部会行事		一般講演	アドバイザー リーボード ミーティング					
				セラミックス カフェ	部会 特別 講演							
				教育								
会期3日目 3月20日(金)	一般講演			昼食	一般講演							
	産官学ミキシング											

◆併催展示・サービス等 (予定)

展 示

企業展示会・顕微鏡写真展・高校生作品展示

サービス等

総合受付・クローク・コーヒーサービス・託児所 (要・事前申込)

LANサービス・プリントサービス (有料) ・DVDドライブ貸出 (無料・総合受付での使用に限る。持出不可)

総合受付およびクロークの開設は8:30~18:00 (最終日は17:00) の予定です。

【重要な日時】

内容	日時	備考
研究発表申込・予稿原稿提出 連続発表申込 トピックス講演（プレス発表）申込 産官学ミキシングセッション申込 国家プロジェクトセッション申込 サテライトプログラム申込	受付開始：2014年12月1日（月）14:00 受付締切：2015年1月15日（木）14:00	締切厳守。
第40回セラミックスに関する 顕微鏡写真展 学術写真賞 作品応募 会期中の LAN サービス 利用申込	2015年1月15日（木）必着 受付締切：2015年1月30日（金）	詳細は HP または1105ページ をご覧ください。
事前参加登録申込 基礎セミナー参加申込	受付開始：2014年12月1日（月）14:00 受付締切：2015年2月20日（金）14:00	当日受付も実施します。 基礎セミナーは事前申込を 優先します。
事前参加登録入金	締切：2015年2月20日（金）	締切日までに入金のない場 合は事前送付を行えません。 ご注意ください。
託児所申込	締切：2015年2月27日（金）	
予稿集発行日 予稿集事前送付日 （発送手続きを行う日）	2015年3月6日（金）	事前参加登録をされた方 （入金済）に予稿集の事前 送付行います。
予稿インターネット公開期間（予定）	公開開始：2015年3月6日（金）10:00 公開終了：2015年3月20日（金）24:00	事前参加登録をされた方 （入金済）が対象となりま す。 当日参加登録者は、会期当 日に希望者に閲覧用の ID を発行します。

事前参加登録を是非ご利用ください！

登録費が安い

予稿インターネット公開を利用可能

会期前に予稿集を受取

事前参加登録は下記 URL からお申し込みください。

<http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2015/>

事前参加登録受付期間:2014年12月1日（月）14:00～2015年2月20日（金）14:00

入金締切:2015年2月20日（金）

- ・締切日までに入金のない場合は事前送付対象外となります。
- ・締切日以降は会期当日に総合受付にて現金で当日参加登録の料金をお支払いください。
- ・予稿インターネット公開をご利用いただけます。
- ・年会パーティーも同時にご予約いただけます。
- ・「事前参加登録のご案内」および払込取扱票は、本誌表紙の次ページに綴じ込まれています。

【参加登録】 研究発表をする方も、聴講のみの方も参加登録が必要です。

▼参加手順

	事前登録	当日登録
1. 参加申込	下記 URL より申込を行い、参加登録番号を取得してください。 参加登録番号は申込確認メールに記載されています。 http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2015/ 受付開始：2014年12月1日（月）14:00 受付締切：2015年2月20日（金）14:00	会期当日に総合受付にてお申し込みください。
2. 支払い	郵便振替またはクレジットカードで参加費をお振込ください。 事務局で入金を確認しましたら、「入金確認メール」を送信いたします。 入金確認は2～3日程度かかります。 入金締切：2015年2月20日（金） 郵便振替の場合 郵便振替用の払込取扱票は下記のいずれかをご利用ください。 1.セラミックス誌12月号表紙裏に挟み込みの払込取扱票 2.セラミックス誌 Web 版購読の方向けに毎年2月に請求書と一緒に送付している払込取扱票 3.郵便局備え付け ※1, 2の払込手数料は協会負担, 3の払込手数料は払込者負担。 郵便振替口座番号 00100-0-593904 加入者名（口座名義） 公益社団法人日本セラミックス協会 クレジットカードの場合 ご利用可能なカードは「VISA, MASTER, JCB, AMEX, DINERS」です。支払い回数は1回のみとなります（分割, リボ払いは対応していません）。	会期当日に総合受付にてお支払いください。 現金のみ、カード不可。
3. 予稿集受取	入金確認が出来た方に、 ①予稿集（DVD）②領収書③参加票（名札）を送付します。 発送は3月6日（金）を予定しています。	会期当日に総合受付にて ①予稿集（DVD）②領収書 ③参加票（名札）をお渡しいたします。
4. 会期当日	・予稿集の事前送付を受けた方は、総合受付に立ち寄る必要はありません。 ・参加票（名札）を見える位置に付け直接講演会場へご来場ください。 ・参加票（名札）をお忘れの場合は総合受付にてご相談ください。	

▼参加登録費（予稿集（DVD）付）

*特別会員の社員が、聴講のみの場合は個人会員と同額。特別会員の社員が、発表を行う場合は事前当日ともに25,000円（不課税）。

	個人会員（教育含）・ 特別会員（聴講）*	学生会員・ シニア会員・永年継続会員	特別会員（発表）*	非会員
事前参加登録	10,000円（不課税）	5,000円（不課税）	25,000円（不課税）	27,000円（税込）
当日参加登録	12,000円（不課税）	6,000円（不課税）		
年会パーティー参加費	参加費：8,000円（税込） 日時：2015年3月19日（木）19:00～ 会場：ホテルグランヴィア岡山 会期中の受付もいたします。年会パーティーの参加費は事前と当日による金額の違いはありません。			

▼参加登録 注意事項

1. 年會に参加される方は、招待者を除き、**全員参加登録が必要です。**
研究発表をされる方も、忘れずに必ず参加登録をしてください。 事前参加登録を推奨します。
2. 予稿集 (DVD) を事前送付いたします。
事前参加登録をし、入金確認が取れた方に、予稿集 (DVD) ・領収書・参加票 (名札) を
2015年3月6日 (金) に発送いたします。 締切日 (2015年2月20日 (金)) までに入金のない場合は**事前送付を行えません**のでご注意ください。なお、引き続き当日参加登録も実施いたします。
3. 送付先が海外の方は会期までに予稿集 (DVD) を届けることが困難なため、事前送付はいたしません。
会期当日に総合受付にてお渡しします。
4. 2015年年会予稿集の発行日は**2015年3月6日 (金)**となります。特許申請を計画中の方はご注意ください。

▼事前参加登録送金後のキャンセルについて

2015年年会参加登録費および年会パーティー費については、2015年2月20日 (金) を期限として、送金時と返金時の振込手数料を差し引いて返金いたします。下記の項目を明記の上 E-mail: nenkai2015@cersj.org までご連絡下さい。なお返金は会期後となりますので、予めご了承ください。

銀行名：
支店名：
預金種別： 普通 | 当座
口座番号：
口座名義：
参加登録番号：

▼電子化移行に伴うサービス (2015年年会)

1. 配付の方法
予稿は全編 DVD に収録されています。プログラムは冊子体で配付します。
事前参加登録者 (入金済) に、予稿インターネット公開 (4 を参照) を実施します。
2. 公開時期の周知 (予稿集発行日)
予稿集の発行日は**2015年3月6日 (金)**となります。特許出願の関連で、特許法 30 条に定める例外規定の適用起算日となる予稿集発行日を、Web 公開の開始日 (**2015年3月6日 (金)**) とします。公開日 (予稿集発行日) が従来よりも一週間程度早くなるため、特に特許申請を計画中の方はご注意ください。
特許証明申請については HP を参照してください。 http://www.ceramic.or.jp/cs/j/tensai-tokkyo/n_tokkyo.html
3. 予稿集テンプレートの変更
電子化 (PDF 化) に伴い、これまでの予稿集テンプレートを大幅に改定しました。
カラー投稿も可となりました。
4. 電子化移行に伴うサービス
・予稿インターネット公開 公開期間：2015年3月6日 (金) ～2015年3月20日 (金)
事前参加登録者 (入金済) に、予稿をインターネット上に公開します。各講演の予稿 PDF の閲覧およびダウンロードが可能です。当日参加登録者は、会期当日に希望者に閲覧用の ID を発行します。
・プリントサービス (有料) および貸出用 DVD ドライブ (無料) の設置
会場には印刷用プリンターとパソコンを設置する予定ですが、混雑が予想されます。
お手数ですが、事前にプリントしていただくか、DVD データのノート PC へのコピーまたは DVD が読み込み可能なノート PC の持参を推奨いたします。
5. 座長への PDF 事前公開
座長へは、予稿インターネット公開を利用し、担当講演の予稿を閲覧できる ID とパスワードを 2015年3月6日 (金) にメールにて通知いたします。

【研究発表 申込手順】

1.申込	Webからの申し込みのみ受け付けます。締切後には一切の例外なく受付できません。 http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2015/ 受付開始：2014年12月1日（月）14:00 受付締切：2015年1月15日（木）14:00 申込時に予稿原稿（PDF）と抄録（和文300字程度）が必須です。
2.受理通知	研究発表の申込受理の連絡は、即時電子メールにて連絡者に通知します。このメールが即時届かない場合は、登録時に申し込みが正しく行われていない可能性が高いので、直ちにnenkai2015@cersj.orgへご連絡ください。
3.講演番号通知	2015年2月頃に、連絡者にメールで講演番号を通知します。
4.参加登録	年會に参加される方は、招待者を除き、 全員参加登録が必要 です。 研究発表をされる方も、忘れずに必ず参加登録をしてください。 事前参加登録を推奨します。 研究発表の申し込みと並行して事前参加登録を行えます。 事前参加登録締切 2015年2月20日（金）14:00
5.会期当日	発表要領を参照の上、発表を行う。

【申込資格】

研究発表申し込みにあたって、連絡者および発表者は**本会の会員***であることが必要です。

*個人会員・学生会員、または特別会員所属の社員

会員でない方は、<https://member.ceramic.or.jp/application.php> より入会のお申し込みをお願いいたします。

なお、本会への入会手続きには会費納入の確認が必要なため、諸手続きとあわせて1週間程度の日数を要します。

個人会員・学生会員として研究発表を申し込まれる場合は、2015年2月13日（金）までに入会手続きおよび入金（振込）を必ず済ませてください。

【研究発表申込・予稿提出 方法】

Webからの申し込みのみとなります。締切後は一切の例外なく受け付けできません。

申込時に予稿原稿（PDFファイル）と抄録が必須です。

予稿集作成要領は本号1096～1098ページをご覧ください。英語画面による申し込みも可能です。

2015年年会の予稿集の発行日は**2015年3月6日（金）**となります。特許申請をご計画中の方はご注意ください。

■研究発表申込・予稿提出 URL■

<http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2015/>

受付開始：2014年12月1日（月）14:00

受付締切：2015年1月15日（木）14:00

締切後は一切の例外なく受け付けできません。

【申込の注意点】

- お申し込み時には予稿原稿（PDF ファイル）, 日本語入力の場合は和文抄録（300 字程度）, 英文入力の場合は英文抄録（100 語程度）が必須となりますので, ご準備いただいた上でお申し込みください。
- Web での登録が完了した段階で「受付番号」が表示されます。この番号は, 申込受付期間中に登録内容の確認・変更・取り下げ・予稿原稿ファイルの差し替えを行う場合に必要となりますので, 必ず控えをとってください。
- Web での申込終了後, ご登録いただいた「連絡者」の電子メールアドレスに確認のメッセージが届きます。この電子メールが即時届かない場合は, 登録時に申し込みが正しくなされておりません。直ちに E-Mail : nenkai2015@cersj.org までご連絡ください。ご連絡がないまま Web 申込締切日を過ぎますと, 再申込み一切受け付けられなくなりますのでご注意ください。例年, 申込締切日にかなりの数の申し込みが集中いたしますが, トラブルを事前に避ける意味でもできる限り締切日前日までに申し込まれるようお願いいたします。申込締切日は以後の作業スケジュールを考慮して最大限, 期日を遅く設定しております。発表申込者の皆様には事情をご理解の上, 宜しくご協力のほどお願い申し上げます。
- 予稿集に掲載される予稿の著作権は, 公益社団法人日本セラミックス協会に帰属します。

【言語の制限】

研究発表および予稿集に使用する言語は「日本語」または「英語」とします。

【発表形式・発表時間】

発表者の希望により, 《口頭発表》・《ポスター発表》のいずれかで受け付けます。ただし, 会場等の都合により, 発表形式の変更をお願いする場合があります。最終的な発表形式は, 行事企画委員会にご一任ください。

《口頭発表》・・・発表時間 15 分（発表 10 分, 質疑応答 4 分, 交代 1 分）

会場には液晶プロジェクタが用意してあります。

PC は発表者ご自身でご用意ください。

最近, PC の外部出力設定の不具合や映写用ソフトの誤操作が増えております。

発表前に操作の確認をし, 必ず操作方法を熟知した上で, ご発表くださいますようお願いいたします。

《ポスター発表》・・・発表時間 120 分（コアタイム 60 分）

発表要領は本号1099～1100ページをご参照ください。ポスター発表では, 日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞を選考します。対象者等の詳細は本号1100ページをご覧ください。

【連続発表】

関連した内容の連続発表（3 件まで）を希望される場合は, 連続発表申込用紙に必要事項をご記入の上, E-Mail : nenkai2015@cersj.org へお送りください。連続発表申込用紙はホームページからダウンロードしてください。ただし, ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

締切 : 2015 年 1 月 15 日（木）14 : 00

【トピックス研究発表（プレス発表）】

発表内容の新聞等への積極的な公表をご希望される研究発表について, 選考の上, トピックス研究発表として新聞社等へ広報いたします。ご希望の方は, Web による 2015 年年会発表申込の際, トピックス研究発表希望に対する項目を設定いたしますのでご記入ください。なお, 選定の際に参考にさせていただきますので, トピックス研究発表申込用紙を <http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2015/> からダウンロードしていただき, 必要事項をご記入の上, 事務局に電子メールでお送りください。トピックス研究発表への申し込みは他のマスコミや報道機関へ未発表のものに限ります。

【年会発表セッション】

- 演題登録時に、以下のセッション表から、発表を希望するセッションをお選びください。
《材料・物性セッション》と《手法セッション》からそれぞれひとつずつ選択し、どちらかを第一希望としてください。プログラム編成の際に、この情報を用います。
- 全てのセッションで口頭発表とポスター発表を受け付けます。
- 発表形式を含め、最終的な発表セッションについては行事企画委員会にご一任ください。

〈材料・物性セッション〉	
セッション名	キーワード
01. エンジニアリングセラミックス	構造用セラミックス, 複合材料, 繊維, 耐火物, 多孔体, 機械的特性, 信頼性, トライボロジー, 熱物性, 耐食・耐酸化性, 接着・接合, コーティング, キャラクターリゼーション
02. 誘電性材料	強誘電性材料, 圧電体, セラミックコンデンサ, 高周波材料, 薄膜プロセス, 光機感性
03. 導電性材料	電子機能材料, 電極, 半導体セラミックス, センサ, イオン伝導体, 熱電変換, 薄膜プロセス, 光機感性
04. 磁性材料	磁場応答材料, 磁性体, フェライト, コイル, 薄膜プロセス, 光機感性
05. ガラス・フォトリソ材料	ガラス・アモルファス材料, 結晶化ガラス, 蛍光体・蓄光体, 光学素子, ガラス固化体, ガラス構造, 電気・磁気・光学的性質, 熱・機械・化学的性質, 緩和・融体物性, 溶融法, レーザー加熱法
06. 生体関連材料	バイオセラミックス, 医用材料, 歯科材料, 抗菌性材料, 生体模倣材料, 生体適合性, 生体活性, 細胞機能制御, 再生医療, ドラッグデリバリーシステム, 診断
07. セメント	セメント, 循環型社会, 低炭素社会, 循環型資源, リサイクル
08. 陶磁器	粘土, 炉, 可塑成形, 高圧鋳込み, 粉体プレス, 釉薬, 絵付け, 金銀装飾
09. 環境・資源関連材料	資源回収・再利用, 廃棄物処理・再利用, 光触媒, 環境浄化材料, 分離・吸着材料, 省資源, 水処理, ナノ粒子, 粉末, 多孔体
10. エネルギー関連材料	燃料電池, 二次電池, 太陽電池, キャパシタ材料, エネルギー貯蔵材料, 水素エネルギー材料, 省エネルギー材料
11. その他材料	
12. 教育	地域貢献, 高大連携, 生涯学習支援, 社会人教育, インターンシップ

〈手法セッション〉	
セッション名	キーワード
13. 液相プロセス	ゾルゲル法, 熱分解法, 沈殿法, 水熱合成法, ソルボサーマル法, 液相析出法, 電解析出法, 液晶鋳型法, 電気泳動, インターカレーション, イオン交換, 単結晶合成
14. 気相プロセス	PVD, CVD, プラズマプロセス, 単結晶合成
15. パウダープロセス	粉体特性, 粉砕, スラリー, 分散, 成形, 乾燥, 焼結, 接合, 加工, 燃焼合成, 溶射
16. キャラクターリゼーション	構造評価・解析, 元素分析, 状態分析, 組織解析, 計算機シミュレーション, 計算科学, 分析・解析手法開発
17. 教育	アクティブラーニング, ICT活用, PBL, サービスラーニング

【予稿原稿作成要領】

本要領は予稿原稿作成上の留意事項をまとめたものです。AdobePDF（Portable Document Format）形式ファイルの電子投稿のみとします。行事企画委員会では、各種ワープロソフトの文書ファイルからPDF形式ファイルへの変換サービスは行いませんのでご了承ください。予稿集に掲載された予稿の著作権は、公益社団法人日本セラミックス協会に帰属します。また、予稿集の電子化に伴い、投稿されたファイルはそのままの形で電子版予稿集に掲載されます。

A. 予稿原稿の投稿方法

1. 投稿はPDFファイル（電子ファイル）のみ受け付けます
2. 予稿原稿を投稿するには、Web からアップロードしていただきます。
3. アップロードできるファイルサイズの上限は3MB です。文書中の写真や画像の解像度に注意してください（C.5 参照）。
4. ファイル名はご自由におつけください。
5. 電子メールの添付書類での電子投稿は受け付けません。
6. 必ず期日までに Web から電子投稿していただきますようお願いいたします。
7. アップロードは、下記 URL より行ってください。

■研究発表申込・予稿提出 URL■

<http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2015/>

受付開始：2014年12月1日（月）14:00

受付締切：2015年1月15日（木）14:00

締切後は一切の例外なく受け付けできません。

B. 原稿見本

A4 用紙(縦)		上部余白 25 mm	PDF ファイルのみ受け付けます(郵送不可)
講演番号貼込スペース (30 mm 以上)		予稿原稿作成見本	
(セラミックス大学) ○世良太郎・三久須花子, (マテリアル研究所) John. F. Ceramics		↑	55mm
Example of Preprints / T. Sera, H. Mikusu (Ceramics Univ.) , J. F. Ceramics (Materials Inst.) / The manuscript should be typewritten on A4 (210 × 297 mm) paper with 25 mm margins for top and bottom and 20 mm margins for left and right. Presentation title, authors' names, affiliations and an abstract of 50-100 words in English should be presented. Please read carefully the following instructions and prepare a clear manuscript for the annual meeting. 問合先 : E-mail: taro.sera@ceramics-u.ac.jp		↓	65mm 程度
(本文)			
1) 予稿原稿は、Microsoft Word 用テンプレートファイルを協会ホームページからダウンロードして作成してください。(http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2015/)			
<ul style="list-style-type: none"> ・予稿原稿サイズは A4 縦置きで、余白(マージン)は、左右 20 mm, 上下 25 mm です。枠線は不要です。 ・文字サイズは、演題 12 ポイント(ボールド), 英文概要 9 ポイント, 本文 10 ポイントです。 ・テキスト本文は黒字とし、画像(グラフ, 写真)は白黒またはカラーとします。 ・段組みはしないでください。 ・講演番号, ページ番号等のヘッダー・フッターは事務局で付けます。 			
2) ページ数は 1 ページで作成してください。			
3) 提出ファイルは Adobe PDF 形式に限ります。PDF ファイルの作成に当たって、以下の点にご注意ください。			
<ul style="list-style-type: none"> ・ Adobe Acrobat Reader 5.0 以上で表示・印刷可能なファイルとしてください。 ・ PDF ファイルの大きさは、3 MB 以下になるようにしてください。 ・文字化け防止のため、フォントを埋め込んでください。 ・セキュリティ設定は「なし」としてください。 			
左余白 20 mm	4) 執筆要領		右余白 20 mm
<ul style="list-style-type: none"> ・発表者(登壇者)には ○印を付けてください ・演題, 日本語の所属・氏名, 英文概要の後にそれぞれ 1 行空けてください。 ・英文概要は、演題, 著者(登壇者には下線をつける), 所属, 抄録(50~100 語)の順に書いてください。各項目は / (半角スペース+半角スラッシュ+半角スペース) で区切ってください。 ・英文概要の後に問合先(E-mail または FAX)を書いてください。発表者が学生の場合は指導教員の連絡先を記載してください。 ・英文概要と本文の間に、線を引いてください。 ・図表のキャプションおよび軸タイトル, 凡例等は、原則英語で記載してください。解像度は 600 dpi 程度をお勧めします。 ・単位は原則 SI 単位を使用してください。 			
→(この枠は書かないでください)			
日本セラミックス協会 2015 年年会 講演予稿集 © The Ceramic Society of Japan, 2015			
		下部余白 25 mm	
→(このフッターは協会編集時に挿入します)			

C. 電子ファイルの作成方法

1. AdobePDF形式で投稿していただきます。

2. 用紙の設定：

原稿に用いる用紙のサイズはA4判(297mm×210mm)縦とします。必ずWordのテンプレートファイルをホームページ(<http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2015/>)よりダウンロードして使用してください。

3. PDF原稿を作成する際のOSとアプリケーション：

OSはWindows XP, Mac OS X以降のバージョンを推奨いたします。PDFを作成するアプリケーションは、Adobe社のAcrobat5.0以降のバージョンを推奨いたします。作成方法についてはAcrobat付属のマニュアルをご覧ください。例えばWordからAcrobatでPDFを作成する場合は、メニューの「ファイル」→「プリント」→「プリンタ」で「Adobe PDF」を選択→「プロパティ」(Macでは「PDFオプション」)より「High Quality」もしくは「Press Quality」を選択の上「プリント」ボタンを押してください。Mac OS Xには、標準でPDF形式のファイルを作成する機能があります。プリントのダイアログにある「PDFとして保存」を選んでください。その際に「拡張子を隠す」のチェックをはずすと、ファイル名に“.pdf”がついたことが確認できます。特に、Adobe Acrobat以外のPDF作成ソフトでは、使用したフォントが別のフォントにおきかわる場合がありますので、必ず作成後確認を行ってください。

4. 使用可能なフォント：

コンピュータの機種・環境により文字化けが発生する可能性がありますので、使用可能なフォントを下記の範囲に制限させていただきます。電子ファイルアップロード(電子投稿)の際に使用フォントのチェックを行います。指定外のフォントを使用したファイルは投稿できませんのでご注意ください。また、前項の通りpdf形式ファイルを「High Quality」もしくは「Press Quality」を選択して作成することで文書にフォントが埋め込まれ、文字化けが起こらなくなります。メニューの「ファイル」→「文書のプロパティ」の「フォント」で、使用している下記のフォントが「埋め込みサブセット」になっていることをご確認ください。

MS 明朝, MS ゴシック, MS P 明朝, MS P ゴシック, 平成明朝, 平成角ゴシック, ヒラギノ明朝, ヒラギノ角ゴ

Arial, Arial-Bold, Arial-Italic, Arial-Bold Italic, Courier, Courier-Bold Oblique, Courier-Oblique, Helvetica, Helvetica-Bold, Helvetica-Bold Oblique, Helvetica-Oblique, Symbol, Times-Roman, Times, Times New Roman, Times-Bold, Times-Bold Italic, Times-Italic, Zapf Dingbats

5. 写真や画像などの解像度と大きさ：

写真や画像の解像度は600dpi程度を推奨します。解像度を上げすぎますと、ファイルサイズが大きくなりすぎます。解像度を下げすぎますと仕上がりが悪くなります。カラーの写真、画像をお使いいただけます。ただし、本文は白黒としてください。

6. 作成したPDFファイルの確認：

いずれの方法で作成した場合も、必ずPDF閲覧ソフトウェアで印刷を行い、意図した原稿になっていることを確認してください。

7. ファイル形式とファイル名：

ファイル名はご自由におつけください。

ただしMac OSをお使いの方も必ずPDFの拡張子を付けてください。

(例) 日本セラミックス協会.pdf

【口頭発表要領】

トラブル回避のため、下記をご熟読の上、事前準備をお願いいたします。

A. 発表時間 (1コマ15分)

一般講演 合計 15分 (講演 10分, 質疑応答 4分, 交代 1分)
招待講演 合計 30分 (講演 25分, 質疑応答 4分, 交代 1分)

B. 準備する機材等

1. 協会は以下のものを準備いたします:
 - ① 液晶プロジェクタ
 - ② プロジェクタ接続用ケーブル (ミニD-sub15 ピン端子(オス))
 - ③ モニタ切替器
 - ④ パソコン用AC電源(テーブルタップ)

2. 発表者は以下のものを準備してください:
 - ① パソコン (映像出力端子がミニD-sub15 ピン端子(メス)のもの)
 - ② プロジェクタ接続用アダプタ (ミニD-sub15 ピン端子(メス)を持たないパソコンをご使用の際には必ずご持参ください) 極薄型ノートパソコンやMac OS 機の場合には特にご注意ください。

C. 準備・発表の流れ

次講演者席を用意していますので、必ず発表時間の前に着席し、時間に余裕をもって発表準備を行ってください。協会が設置するモニタ切替器には最大3本のケーブルが接続されています。ご自身の発表の最大2件前から接続を行うことができます。

1. 「パソコンを起動し、プレゼンテーション用ファイルを開く」
2. 「発表前にケーブルを接続する」
3. 「外部映像出力へ切り替える」
4. 「自分の発表時間が来たらモニタを切り替える」
5. 「発表する」
6. 「発表終了後、速やかにパソコンの接続ケーブルを取り外す」

D. 確認・注意事項

1. パソコン画面の外部映像出力への切替方法を、お手持ちのパソコンのマニュアル等によりご確認ください。Windows機とMac OS 機、さらに機種やOS のバージョンによって切替方法が異なります。
2. パソコン画面の解像度(XGA, SXGA, SXGA+, WXGA など)をご確認ください。今回使用できる液晶プロジェクタはXGA(1024×768 ピクセル)まで表示が可能です。SXGA 以上の高解像度やワイド型パソコンのWXGA ですと正確に表示されない場合があります。
3. プレゼンテーションソフト(パワーポイントなど)の操作方法をご確認ください。
4. パソコンの起動(あるいはスリープ状態の解除)前に液晶プロジェクタと接続しておかないと映像出力が認識されない機種がありますので、充分ご注意ください。(MacOS 機の一部等)
5. 音声の接続は行いません。発表あるいは準備中にパソコンから音声・サウンドが出ないように、予め設定してください。
6. 発表中にパソコンの画面が消えないよう電源や省電力機能の設定をご確認ください。
7. 協会は発表用のパソコンを用意いたしません。
8. パソコンの接続・モニタ切替・操作等はすべて発表者側で行っていただきます。
9. パソコンのトラブルによる発表時間の延長は認めません。
10. 試写室は設置しません。各会場の空き時間(朝, 昼休み, 休憩時間帯など)に映写・接続確認を行ってください。

【ポスター発表要領】

1. ボードのサイズ：横幅 900mm×高さ 2000mm（予定）ポスターはボードに収まる範囲で作成してください。推奨サイズ：A0（横 841×縦 1189mm）。
2. 発表時間：発表時間 120 分（コアタイム 60 分）
3. ポスターボードには講演番号を掲示いたします。指定された場所にポスターの掲示をお願いいたします。
4. 押しピン（画鋏）を使用してください。マグネット、テープは不可。
5. 押しピン（画鋏）は協会が用意いたします。
6. 掲示、発表、撤去時間
 掲示時間　：2015年3月18日（水）9：00～15：30（予定）
 発表時間　：2015年3月18日（水）15：30～17：30
 講演番号 奇数　コアタイム　15：30～16：30（60分）
 講演番号 偶数　コアタイム　16：30～17：30（60分）
 撤去時間　：2015年3月18日（水）17：30～18：00
 ※時間までに未撤去のものは廃棄処分いたします。

【日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞】

日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞は、年会において優れたポスター発表を行った若手会員を表彰するもので、研究内容及びプレゼンテーションを評価の対象として、最優秀賞と優秀賞を選考いたします。昨年の日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞の結果については、セラミックス誌本年7月号およびホームページをご参照ください。

対象：発表者が第一著者であるすべてのポスター発表の中で、発表者が当該年会開催時点で35歳以下の発表を対象といたします。発表者は個人会員・学生会員が対象となります。

選考：「日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞選考委員会」が行います。

申込：Webでの研究発表申込時に、選考を希望されるかどうかを選んでいただきます。

「希望しない」を選択された場合は、有資格者であっても選考されませんのでご注意ください。

【「国家プロジェクトセッション」募集要項】

2007～2014年年会に引き続き、セラミックスに関連する国家プロジェクトのポスターセッションを実施いたします。協会最大の行事である年会には毎回多くの研究者や学生等が参加します。そこで多くの参加者が関心をお持ちの国家プロジェクトの成果発表の場を無料でご提供いたします。より多くの研究者にプロジェクトの成果を広報するために、ぜひこの場を積極的にご利用いただきますようお願い申し上げます。

A. セッションの内容

本セッションは広義のセラミックスに関する進行中の国家プロジェクトであれば、特に制限なく発表していただけます。年会等の研究発表の場では、国家プロジェクトに関して、個々の成果については発表されていましたが、プロジェクト全体にわたる概要や成果、さらにこの先のロードマップなどについては、あまり見かけなかったように思います。本セッションでは、個々の成果だけでなく、プロジェクト全体を理解できるような発表をお願いいたします。より多くの方々にプロジェクトの成果やその有用性を広報するためにも本セッションをぜひご利用下さい。

B. 申込方法

2015年1月15日（木）14：00までにプロジェクト名と担当責任者の氏名・所属・連絡先（郵送先、電話番号、FAX番号、E-Mailアドレス）を行事企画委員会宛（E-Mail：nenkai2015@cersj.org）にお申し込み下さい。

C. 発表形式

「国家プロジェクトセッション」はポスター形式のみとなります。本セッションは一般のポスター発表の会場に併設する予定です。発表スペースとしては、ボード（幅900mm×高さ2000mm（予定））をご用意いたします。セッション中はボードの前に説明員の方がついていただきますようお願いいたします。なお、スペースや設備に関してご要望がございました場合は、上記連絡先まで連絡をお願い申し上げます。

【産官学ミキシングセッション 研究発表募集】～3次元造形技術のセラミックスへの展開～

日本セラミックス協会年会では、イノベーション創出の源泉となることを期待し、産業界のニーズと官学の研究シーズの出会いの場として『産官学ミキシングセッション』を設けています。本セッションは産官学の相互交流及び連携を更に促進することを目的とし、広範なセラミックス技術の中から毎年、注目度の高い研究領域に焦点をあてます。

本年度は、ものづくりに大きな影響を与えている3次元造形技術についてセッションを設けました。3次元造形技術には様々な手法があり、また、利用者が広がりつつあるなかで、関連技術への研究開発が活発になりつつあり、セラミックス分野への応用も期待されます。日本セラミックス協会では、『3次元造形技術のセラミックスへの展開』について、セラミックス分野に関連する技術に注目して、研究発表を募集いたします。セラミックスへの展開に関する調査研究、試作、製造技術、技術調査など、いろいろな視点に立った幅広い研究発表を募集します。

【セッションの内容】

本セッションは、ニーズの視点に立ち技術領域におけるセラミックスユーザーの代表の方に講演いただく『ユーザーサイド2015』と研究シーズとしてそれに関連する「一般講演」からなります。興味を同じくする広い領域の研究者・技術者に参加していただき、ニーズ及びシーズの接点を見出しやすい環境を設けます。

【ユーザーサイド2015】	
講演内容（仮）	講師
アプリケーションからみた3Dプリンター活用の現状と期待（仮）	(株)三菱総合研究所 辻 早希子 氏・七森 泰之 氏
準備中	(株)JMC 渡邊 大知 氏
セラミックス構造体の光造形	大阪大学 桐原 聡秀 氏

一般講演は、『3次元造形技術のセラミックスへの展開』にフォーカスし、対象となる技術領域に関連し、かつ積極的な連携を希望するものを募集します。「連携を目的とした既発表内容を主とした講演」や「産業界からのニーズ提示及び共同研究の提案の講演」でも結構です。また、より緊密な発表者とのコミュニケーションができるポスターセッションでも『産官学ミキシングセッション』の枠を設定いたします。

【申し込み方法】

Webによる2015年年会発表申込において、『産官学ミキシングセッション』での発表希望を選択してください。発表の希望件数が多くなった場合はプログラム編成において調整させていただく場合もございます。ご希望に添えない場合もあるかもしれませんが、ご容赦ください。

【発表形式】

『産官学ミキシングセッション』は《口頭発表》及び《ポスター発表》で構成されます。本セッションの申込みの際は、ご希望に沿っていずれかをご選択ください。口頭発表時間は、一般講演発表と同じく15分（発表10分、質疑応答4分、交代1分）といたします。発表時間が不足する場合は連続講演として下さい。なお、『ユーザーサイド』は30分を予定しています。『産官学ミキシングセッション』の開催は会期3日目の午前、「エンジニアリングセラミックス」セッション会場での開催を予定しています。

【基礎セミナーのご案内】

ーセラミックスの評価方法の基礎（何が分かるのか、どのように活用するのか）ー

今年度も、行事企画委員会主催の基礎セミナーを開催します。セミナーの内容は、『セラミックスの評価方法の基礎（何が分かるのか、どのように活用するのか）』に関するものです。現在多くのセラミックスで必要不可欠となっている、TEMによる分析、放射光による分析、吸着・比表面積分析に注目し、これらの手法で何を測定、観察し、何が分かるのか、実際にどのように活用するのかなど幅広く学べるように企画しました。セラミックス協会会員の方はもちろん、新たにセラミックス協会に入会しての参加や非会員としての参加も可能となっております。これらの分析をはじめたいと思っている方々、すでに行われているが基礎から見直したいと思っている方々などの参加をお待ちしております。是非、奮ってお申し込みください。

<プログラム>

日時 2015年3月18日(水) 9:30~12:00

座長 岡山理科大学 教授 福原実氏

時間	講演内容(仮)	講師
9:30-10:10	電子顕微鏡による材料解析	岡山大学 大学院自然科学研究科 助教 橋本 英樹氏
10:10-10:50	放射光 X 線を用いた無機材料・セラミックス評価 ーSPring-8 を利用して何が出来るかー	SPring-8/公益財団法人高輝度光科学研究 センター (JASRI) 利用研究促進部門 岡田 京子氏
10:50-11:00	休憩	
11:00-11:40	ガス吸着測定による比表面積, マイクロ及びメソ孔の解析	マイクロトラック・ベル(株) 技術部 第2製品技術課 吉田 将之氏
11:40-12:00	名刺交換会	

<基礎セミナーの参加費用> 参加費用：2015年年度の参加費用+基礎セミナーの参加費用

会員種別	個人会員 (学生会員, シニア会員, 教育会員含む)	特別会員	非会員
セミナー 参加費用	500 円 (税込)	5,000 円 (税込)	5,000 円 (税込)

*セミナーへの参加は年会参加が必要です。セミナー単独の参加はできません。

*セミナー資料の準備と受付の混乱を避けるために、Webからの事前申し込みを原則といたします。

*空きがある場合のみ、当日受付を行います。

*非会員の方も、Webから事前申し込みをしてください。当日入会すると、会員価格にて参加することもできます。

【元素戦略】

日本セラミックス協会では、次世代のセラミックス研究の方向性の一つとして、元素戦略を推進しております。昨年度の年会では、元素戦略セッションを設け、一般講演の一部として元素戦略に関連した講演を募集いたしました。

今年度の一般講演におきましても、昨年度に引き続き元素戦略に関連した講演を募集いたします。申し込むには、一般講演の Web 研究発表申込時に関連項目をチェックしてください。なお、プログラムに関しましては行事企画委員会に御一任ください。

【サテライトプログラムの募集】

行事企画委員会では、年会のサテライトプログラムとしてセラミックスに関する学術・研究・教育など各分野での集会やセミナーとして利用していただくために、年会の会場を無料で提供しております。2015年 年会も下記の通りサテライトプログラムの開催を募集いたします。

- 日 時： 2015年3月18日（水）9：00～12：00
（開催時間延長をご希望の場合は、E-Mail：nenkai2015@cersj.org までご相談ください。）
- 主 催： 日本セラミックス協会・各支部・部会・研究会・委員会および行事企画委員会が認める組織・団体
- 内 容： セラミックスに関する学術・研究・教育などの各分野の集会やセミナー
- 会 場： 1プログラムにつき原則として1会場を無料で提供いたします。
スクリーンおよびプロジェクタ（会場の規模によってはマイク）は用意いたしますが、受付、案内・掲示、PC等は各団体で用意してください。
- 会 告： セラミックス誌2015年3月号、協会ホームページ、予稿集に会告を無料で掲載いたします。会告の内容は行事企画委員会の規定に準拠していただきます。ホームページより会告用原稿フォーマットをダウンロードできますので、締切日までに送付願います。
- 申込方法： 2015年 年会ホームページ（<http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2015/>）より
申込フォーマット・会告用原稿フォーマットをダウンロードし、下記宛にお送りください。
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17
公益社団法人日本セラミックス協会 サテライトプログラム係
FAX：03-3362-5714 E-Mail：nenkai2015@cersj.org
- 申込締切： 2015年1月15日（木）14：00 必着

ご不明の点は上記申込先にお問合わせください。なおサテライトプログラム開催の承認は、行事企画委員会が行います。開催内容がサテライトプログラムの趣旨にそぐわない等の場合には開催をお断りする場合がございます。

2015年 年会「セラミックスカフェ」（男女共同参画推進企画）

開催のお知らせ

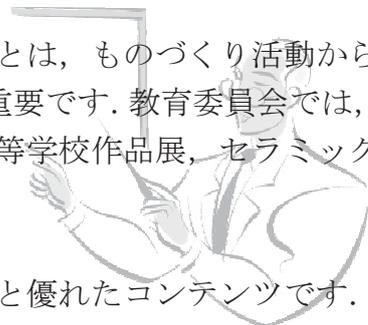
2015年 年会（岡山大学）で、「セラミックスカフェ」を開催いたします。昼食の時間帯を利用し、ランチ（サンドイッチ、飲み物等）をお配りして、皆様との交流・情報交換を行い、男女共同参画推進を考える場としたいと思います。

今回は、第一回（秋季シンポジウム（鹿児島））の際に頂戴したご意見・ご要望を反映し、岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室 小畑 千晴様によるご講演の後に、男女共同参画に関するテーマを設定して意見交換をし、さらに皆様に興味を持って頂けるような面白い企画も検討しております。

会期が近づきましたら、詳細はホームページやメルマガで発信いたします。ご参加は男女、年齢を問いません。多数のご参加をお待ちしております。

2015年年会・教育セッションでの発表を是非お考えください

高校、高専、大学、企業等における工学教育を充実させることは、ものづくり活動から社会を支える技術を担う人材を育てるという観点から、極めて重要です。教育委員会では、この目的を達成するために、年会での教育セッションおよび高等学校作品展、セラミックス大学、課題研究フォーラムなどの活動をおこなっています。



教育を充実させるために重要なものは、教師のスキルアップと優れたコンテンツです。これまで年会教育セッションでは、小中学校から大学・大学院までを対象とした、広範囲にわたるセラミックス・材料関連の優れた教育取り組みや実習などに関する発表が、多数おこなわれてきました。その聴講や質疑応答を通じて得た情報が参考になって、自らが担当する授業・実験実習の内容や方法の改善に役立ったという声を、多くの参加者の皆様からいただいています。

2015年年会でも教育セッションを設けます。これからのセラミックスを支える人材の育成を進めるためにも、ぜひ年会・教育セッションで、さまざまな教育に関わる事例や取り組みについてのご発表をいただきたくお願いいたします。

例えば「**授業や学生実験での取り組みの紹介**」，「**効果的だった教育方法**」，「**産学連携・地域連携の教育活動**」，「**社会人教育の事例**」など、教育に関する話題であれば何でも構いません。教育に携わる皆様の情報交換の場として、教育セッションを積極的に活用していただきたいと思います。代表的なキーワードを下記に挙げますが、これら以外のものも歓迎します。

教育セッションにおける発表のキーワード例

教育方法	アクティブラーニング, PBL, ICT活用, 反転授業など
教材開発	実験教材の開発, 教育ソフトウェア, e-learningコンテンツ など
技術者教育	JABEE, 倫理教育, 継続者育成教育, 社会人再教育など
連携教育	インターンシップ, サービスラーニング, 高・高専・大連携, 地域連携など

2015年年会での教育セッションは、**一般セッションと同様に行われる予定です**。セラミックス・材料教育にご関心のある方の積極的な参加をお待ちしております。

お問い合わせはこちらへ：cersj-kyouiku@cersj.org

第40回日本セラミックス協会学術写真賞 作品募集

～光顕写真やSEM写真など幅広い分野の写真を募集します～

今回から郵送不要のメール応募が可能になりました！

“第40回日本セラミックス協会学術写真賞”の作品を募集します。応募対象となるのは、光学顕微鏡、電子顕微鏡、プローブ顕微鏡、X線CTなどで観察されたセラミックスおよび関連材料に関する学術性の高い写真です。皆様からの応募をお待ちしております。

◆◆募集要領◆◆

ご応募頂くものは、1件の応募につき下記の2点です。全てご用意いただき、
下記送付先にメールもしくは郵送でお送りください。

応募用フォーマットおよび連絡票は下記ホームページからダウンロードしてください。
ホームページアドレス：http://www.ceramic.or.jp/csj/hyosho/shashin_sho.html

No.	提出物	提出方法	留意事項等
1	応募者連絡票 (word)	メール	①上記ホームページより、応募者連絡票をダウンロードしてください。 ②応募作品に関する問い合わせ先をご記入ください。
2	写真および説明文 (PDF)	メールもしくは郵送	①上記ホームページより、応募用のPDFフォーマットをダウンロードしてください。 ②写真について <input checked="" type="checkbox"/> A4サイズ横長で作成し、フォーマットの記入例を参考にして各辺2cm以上の余白を残してください。また、展示は印刷物で行います（印刷は本協会で行います）。印刷に十分に耐えるような解像度（300dpi以上）をご使用ください。 ③説明文について <input checked="" type="checkbox"/> 標題（24ポイント、センタリング、“標題”は不要、タイトルだけ） <input checked="" type="checkbox"/> 応募者所属・氏名（ふりがな）（18ポイント、左詰、“応募者所属・氏名：”と記して続ける） <input checked="" type="checkbox"/> 撮影者所属・氏名（ふりがな）（18ポイント、左詰、“撮影者所属・氏名：”と記して続ける） <input checked="" type="checkbox"/> 装置・撮影条件（18ポイント、左詰、“装置・撮影条件：”と記して続ける） <input checked="" type="checkbox"/> 写真の説明（14～16ポイント、左詰、文頭になにも書かずに直接内容を書く） <input checked="" type="checkbox"/> 学術的意義や技術的意義（試料作製方法、撮影方法等について）などを含めて、写真の説明を800字程度（全部で1枚以内）で書いてください。 ④上記②と③をPDFフォーマットに変換してメールにて送信してください。 ファイルサイズは10MB程度としてください。送付先 cersj-hyosho@cersj.org 写真賞係 ※上記②、③を協会でプリントアウトしたものを年会で展示します。印刷などの都合上、応募者の意図する色調が厳密に再現できない場合があります。 ※ご自身の印刷を希望される方は上記デジタルファイルに加えて、展示用写真および説明文をフォーマットにあわせて印刷し下記までご郵送ください。 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17 公益社団法人日本セラミックス協会 顕微鏡写真展係

送付先 メール cersj-hyosho@cersj.org
ご自身での印刷を希望される方はデジタルファイルに加えて、展示用写真および説明文をフォーマットにあわせて印刷しご郵送ください。
郵送先 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17 公益社団法人日本セラミックス協会 顕微鏡写真展係

応募締切 2015年1月15日(木) 17:00 必着

応募資格

- ・応募者に少なくとも1名の当協会会員（個人会員、教育会員、学生会員、特別会員所属の社員）または協賛学協会会員が含まれていること。
- ・他学協会等の同様の賞を受賞してない作品であること。

応募作品について、不明な点がございましたら cersj-hyosho@cersj.org へお問い合わせください。

協賛 公益社団法人 日本顕微鏡学会

応募作品の取り扱い

- ・ご応募頂きました作品（写真と説明）はすべて2015年年会の予稿集に掲載され、また、年会会場に展示されます。
- ・ご応募いただきましたすべての作品には、参加賞を贈呈します。写真用額縁（A3サイズ）に展示用写真と説明用紙を入れて返送し、これを参加賞とさせていただきます。
- ・セラミックス誌および論文誌（Journal of the Ceramic Society of Japan）表紙写真の候補になります。

学術写真賞の選考と表彰

- ・選考は「学術写真賞選考委員会」が行います。
- ・応募作品の内、下記の観点から選考した優秀な作品に対して“日本セラミックス協会学術写真賞”が授与されます。
 - 1) オリジナルな科学的知見を含んでいる学術的価値の高い写真
 - 2) 写真の撮影技術や試料作製技術に優れ、技術的に高度または美的水準が高いと認められる写真
- ・教科書に使用したいような優れた写真については、特別賞の対象となる場合もあります。
- ・入賞作品には、賞状と副賞が贈られます。
- ・表彰式は第90回定時総会（2015年6月5日（金） 東海大学校友会館（予定））にて行います。最優秀賞受賞者を表彰式にご招待します。
- ・選考結果は、セラミックス誌2015年6月号（予定）に掲載され、受賞作品はWEBでも公開されます。（過去の受賞作品は http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/shashin_sho/index.htm をご覧ください。）

写真および説明文の作成例

写真：

- ・白黒・カラーは問いません。
- ・組写真も可能ですが、全体でこの枠内に納まるようにしてください。
- ・写真内にスケールを必ず入れてください。
- ・枠は提出時に消去してください（枠は印刷されません）。
- ・背景の“透かし”は提出時に消去してください。
(ツールバー→ページレイアウト→透かし→透かしの削除)

標題（24ポイント、センタリング、
“標題”部分に応募する写真の標題を上書きしてください）

出品者所属・氏名：セラミックス研究所・田中^{たなか} 健二^{けんじ}
(18ポイント、左詰、“出品者所属・氏名：”と記して続ける)

撮影者所属・氏名：セラミックス大学・山田^{やまだ} 太郎^{たろう}
(18ポイント、左詰、“撮影者所属・氏名：”と記して続ける)

装置・撮影条件：セラ社製電子顕微鏡・5kV
(18ポイント、左詰、“装置・撮影条件：”と記して続ける)

写真の説明（14～16ポイント、左詰、文頭になにも書かず直接内容を書く）学術的意義や技術的意義（試料作製方法、撮影方法等について）などを含めて、写真の説明を800字程度で書いてください。フォント、段落設定は適宜調整してください。枠はつけないでください。

この用紙はPDFにしてお送りください。予稿集に縮小して掲載されます。（予稿集にはこのフォーマットをそのままA5縦サイズ（白黒）に縮小して掲載します。字の大きさに十分留意してください。）
※このフォーマットは四辺20mmの余白設定としています。